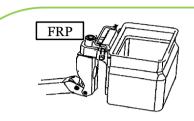
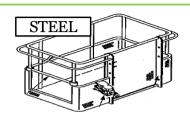


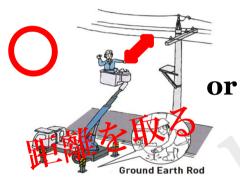
送・配電線付近の作業時の留意事項

■ FRPバケットについ





①高所作業車にはFRPと鉄製のバケットがあります。 FRPは耐電圧素材ですが、<u>感電を完璧に防ぐわけではありません。</u>





②そのためFRPバケットを用いても、直接電線に接触できるわけではありません。十分な距離を保つか、完璧に電源をおとして作業してください。



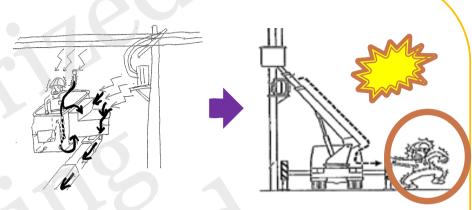
電路電圧	遠隔距離
12,000 - 69,000 V	3.05 m
115,000 V	3.20 m
230,000 V	3.90 m

ที่มา: เว็บไซต์ของการไฟฟ้านครหลวง

(http://www.mea.or.th/)

③送電線付近は目に見えない高圧な電気が放電されて おり、非常に危険です。

■アース棒について



①高所作業車は直接電線に触れなくても、<u>送電線に近づく</u> ことにより車体に電気が溜まります。この時に地上の人が 車両に触れたときに感電する場合があります。





②アース棒を設置することにより、車体に溜まった電気を 地面に放電させやすくします。

※電気工事に関し、万が一、感電事故などが起きても トーケンは責任を負いかねます。